

岩手地方最低賃金審議会特別小委員会議事要旨

岩手労働局

令和5年8月21日 午前10時05分～午後12時10分

○ 主な審議事項〈公開・ 非公開 〉 1 特別小委員会委員長及び委員長代理の選出について 2 特定（産業別）最低賃金の改正決定の申出について 3 最低賃金に関する基礎調査結果について 4 特定（産業別）最低賃金改正決定の必要性の有無について 5 審議計画について 6 参考人意見聴取について 7 その他	出席状況	公益	3/3
		労側	3/3
		使側	3/3
○ 審議要旨 1 特別小委員会委員長及び委員長代理の選出について 委員長に細田委員、委員長代理に渡部委員が全会一致で選出された。 2 特定（産業別）最低賃金の改正決定の申出について 申出のあった5産業について、申出要件などが確認された。 3 最低賃金に関する基礎調査結果について 事務局から令和5年最低賃金に関する基礎調査結果について説明を行った。 4 特定（産業別）最低賃金改正決定の必要性の有無について 労働者側から申出産業に係る改正決定の申出理由及び改正決定の基本的な考え方の説明が行われ、使用者側から「鉄鋼業、金属線製品、その他の金属製品製造業」、「光学機械器具・レンズ、時計・同部分品製造業」、「電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業」、「自動車小売業」の4産業については、景気の先行きは不安定であるが、特定（産業別）最低賃金の優位性や物価上昇等を総合的に勘案して改正決定の必要性を有とするとの意見が出された。 一方、「百貨店、総合スーパー」については、使用者側から、販売額は減少傾向で、業績が厳しい状況が続いており、特別に優位性を認めることはできない等の意見が出された。 審議の結果、申出のあった5産業のうち「鉄鋼業、金属線製品、その他の金属製品製造業」、「光学機械器具・レンズ、時計・同部分品製造業」、「電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業」、「自動車小売業」の4産業については、全会一致で必要性有と確認されたが、「百貨店、総合スーパー」については全会一致には至らず、必要性有とすることはできないとし、本審に報告することとなった。 5 審議計画について 事務局から、専門部会委員の推薦公示と第1回専門部会の日程等について説明を行った。 6 参考人意見聴取について 事務局から、参考人意見聴取の公示等について説明を行った。 7 その他 なし。			
○ その他 特記事項なし。			